

2023年度 第26回北海道高等学校春季サッカーフェスティバル帯広大会
開 催 要 項

※国・道や市町村の新型コロナウイルス感染症対応等によりやむを得ず本大会を中止する場合があります。

- 1 主 催 (一社)十勝地区サッカー協会
- 2 主 管 (一社)十勝地区サッカー協会2種委員会
- 3 期 日 2023年5月3日(水)、4日(木)、5日(金) : 3日間
- 4 場 所 帯広市内各高等学校サッカー場 他
- 5 参加資格 ①(公財)日本サッカー協会の第2種に加盟登録されたチームの選手であること。
1種登録されたチーム(高専)においては、該当学年及び該当年齢生徒であること。クラブチームにおいては、該当の年齢選手であること。
②選手は、高等学校チームにおいては、平成16年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年の出場は1回限りとする。
③高校転校後6ヶ月未満の者は参加できない。ただし、親権者の転勤等によりやむを得ず転校した者はこの限りではない。
④クラブから高校に移籍した者は転校扱いとし、移籍後6ヶ月未満の参加は出来ない。
⑤外国籍の留学生の出場はできない。
⑥高等学校チームにおいては、学校長の出場承認を受けたチームとする。その他のチームにおいては、学校もしくは組織を代表する者の承認を受けたチームとする。
⑦連日の試合に耐えうる健康体であること。
- 6 競技方法 ①3日間の日程で行いますが、1日だけの参加も可能です。1チーム1日2試合となります。
②試合時間は、60分(ハーフタイムのインターバルは5分)とする。
- 7 競技規定 ①本年度(公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
②登録選手・交代の人数は制限しません。
③本大会において、退場を命じられた者は次の1試合に出場できない。
その後の処置については、主管する(一社)十勝地区サッカー協会2種委員会で決定する。
④本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
⑤ユニフォームについて
ア)正副2着を必ず携行すること。(シャツ、ショーツ、ストッキングそれぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする。)
イ)縞のユニフォームの背番号は台地に番号を入れる。
ウ)審判と同一色または類似色の上衣を用いることはできない。

- 8 参加申込
- ①申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、4月18日(火)までに出場するチームは、電子メールで参加申込書のエクセル添付ファイルを添えて、下記メールアドレスに送信してください。
- ②申込場所 大会事務局
北海道芽室高等学校 加藤 武志
〒082-0801 北海道河西郡芽室町東めむろ1条北1丁目6番地
(TEL) 0155-62-2624
(FAX) 0155-62-2624
(メール) takeshi-kato8@hokkaido-c.ed.jp
(携帯) 090-9758-2721
- 9 参加料
- ①参加料 1チーム 1日2,500円
(3日間参加の場合、2,500円×3日=7,500円です)
- ②納入方法 4月20日(木)までに、下記の指定口座に納入してください。
指定口座
帯広信用金庫 中央支店(002)
普通 1213998
一社)十勝地区サッカー協会 第2種委員会
イチシャ)トカチクサッカーキョウカイ ダイ2シュエイインカイ
(住所)帯広市西8条南18丁目3-3 大西ビル2階
(電話)0155-21-6626
- 10 帯同審判 各校から4級以上の審判員を帯同すること。主審は各校の顧問の先生、または、ユース審判でお願いします。なお、副審につきましては生徒でも可とします。
- 11 組み合わせ (一社)十勝地区サッカー協会2種委員会立会いのもとで行なう。組み合わせ結果については、後日申込で受け付けたメールアドレスにて各チームに連絡するとともに、(一社)十勝地区サッカー協会公式ホームページ2種委員会にも公開します。
- 12 その他
- ①出場校は、必ず引率教員によって引率され、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- ②大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用品の準備は、各チームの責任において行なうこと。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
- ③参加生徒は、スポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。
- ④本大会は大会期間を通じて新型コロナウイルス感染症対策として、以下の対応をとるものとする。

【新型コロナウイルス感染症対策について】

JFA ガイドライン第 13 版 2023 年 3 月 1 日作成及び新型コロナウイルスの影響下における競技会・試合運営の手引き（2023/3/1 版）を参照し事業を実施する。

- ①各チームは感染拡大の予防に努めること。
- ②本大会は大会期間を通じて「感染対策担当者」を設置する。
- ③会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。各チームは感染対策担当者を 1 名を配置し、健康チェックシートの提出をはじめ感染対策に関わる全般の対応にあたること。
※健康チェックシートは受付時に本部でチェックを受けた後、返却される。最大 2 週間はチームの責任において保管するものとする。
- ④大会参加者および関係者は以下の観点から自身の健康状態について問題のないことを確認し、体調不良者は参加させないこととする。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳（せき）、のどの痛みなどの風邪症状
 - ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ⑤感染拡大の状況によっては無貨客とする場合がある。
- ⑥大会の最中、大会終了後に大会に参加した選手の体調不良、もしくは新型コロナウイルスへの感染が確認された場合は、速やかに本部または事務局まで報告すること。
- ⑦新型コロナウイルス感染症の拡大の影響などにより、試合の中止、日程延期などの場合がある。

【マスクの着用について】

マスクの着用については基本的には個人の判断に委ねるものとするが十分な距離を取れない場合等主催者側の判断で着用を求めることがあるためマスクは必ず持参すること。